

## 特徴（先天的特質）

- ・ 一歩下がって出番を待つ
- ・ 控えめな態度の中に自分の存在感を明確なものにしておきたい精神性がある
- ・ じっと自分の出番を待ちながらも目立ちたい願望が強く内在している
- ・ 実績、経験を重視
- ・ 自分と他人の実績を大切にするが、実績のない人は信じない
- ・ 守りの中からチャンスを伺うしたたかな勝負強さをもつ
- ・ 体を張った粘り強さがあり、体力の限界まで頑張る
- ・ まだまだ頑張れるぞという底意地がエネルギー源
- ・ 大きなことを言って、自分に鞭を打つ
- ・ 究極の逸品、本物に弱い

## 人生の目的・進むべき方向性

経験を積み重ね、実績をあげながら、実力者としての器も備えられる人生

## 陥りやすい点

- ・ 実績経験のない人の話を信じられない
- ・ ついつい自分の経験談を話す（相手には自慢話に聞こえる）
- ・ 相手の実績を聞くと、目の色が変わる

## タブー（他人からやられると嫌なこと）

- ・ 自分の実績、経験を頭ごなしに批判されること
- ・ 愚痴や手抜きをされること
- ・ 存在感をなくされること
- ・ 無神経で気が利かないこと

## キーワード（大切にしているもの・価値を感じるもの）

- ・ 本物、愛情、経験、実績、ブランド化

## 成功パターン

- ・ 長年積み重ねてきた経験と技術で勝負するので、その努力を続けていること
- ・ 仕事の第一線に立ち、部下と団子になって働いているとき  
技術者なら工員と一緒に、営業系なら顧客と接することを実践しているとき
- ・ 普段から力を蓄積し、チャンスとみたら一挙の攻撃をかける用意をしているとき
- ・ 大風呂敷と言われるほどの大目標を掲げ、その達成のために陣頭に立って励み続けているとき
- ・ 重要な顧客の懐に飛び込み、この人なしでは仕事が進まない位の関係になっているとき

## 失敗パターン

- ・ 容易に未知のことや知らない人のことを信じないことで経営は安定するが  
その度が過ぎると世の中や業界の変化や進歩に遅れをとり、やがて取り残されてしまう
- ・ 競合会社の攻勢に対して、相手のやり方が見えないうちは手の打ちようがないので  
準備が出来ず、そのタイミングで攻め込まれると弱い（情報に敏感ですばやく動けるように  
準備しておく必要がある）
- ・ 確認をしないと信じないことは悪いことではないが、確認もしないで否定ばかりしていると  
周りの人は情報提供をしてくれなくなるので注意が必要

## 才能を伸ばすポイント

- ・ 一番大切なのは、経験豊富な指導者を見つけること。指導者の人柄や経験・実績などが大きく  
左右する
- ・ 基本を徹底的に理解すること。後の応用は自分でできるので、最初に時間をかけてでも基本を  
習得すること
- ・ 基本を理解したら、一刻も早く実践に移すこと。何でも経験してモノにしていく、場数を踏む  
ことが大切
- ・ 経験の幅を広め、底を深めること ・ 技を身につけ、腕を磨くこと
- ・ 本物思考に磨きをかけること（年齢を重ねただけでは、貴重な経験をしたことにはならない。  
質と量、広さと深さすべてにおいて経験を積むために積極的に努力をする）

## 物事の判断ポイントと優先順位

### あなたは「リスクヘッジ」タイプです。

- ・ 物事を考えるにあたり、まず大丈夫かどうかを優先する
- ・ リスクに敏感で、リスクを負いたくない
- ・ 先に最悪の事態を想定し、解決の仕方がわかると安心する

- ・ 未来のために過去の検証を重視する
- ・ 成果に応じた「後アメ」（報酬は後）の方がモチベーションが上がる
- ・ 強み：問題が起きた時に冷静に判断できる
- ・ 弱み：物事を慎重に考えすぎる
- ・ やる気ポイント：最悪の事態を実感できればできるほど頑張れる。できなかった時の最悪イメージを膨らませる。過去の失敗した教訓を思い出し同じ過ちを繰り返さないようにする

## 仕事の進め方と目標設定ポイント

- ・ 目の前のことから実行して、その積み重ねで目標を達成していく
- ・ まず大きな目標を決めて、小さな目標を考えて行動する
- ・ 目標を決めても随時変更（改善）していく
- ・ とりあえず、今何をやるのか分かっていないと不安になる
- ・ やるべきこと、進む方向性が見えれば動ける
- ・ 自分の感性で色々模索しながら何かの付加価値をつけるのが得意
- ・ 仕事をスタートした時には想像もつかないような展開が期待できる
- ・ 期日に甘くなりやすいので要注意

## 力が発揮できる仕事のポジション

### あなたは「ディレクター」タイプです。

現場のムードを盛り上げながら、良いものに仕上げていくために様々なことを調整することに頭が働く。バランス感覚を持ち、最後まで諦めない粘り強さを持っている。自ら体を動かしながら、より良くしていくために人、モノ、金をバランスよく手配していく。

## 思考パターン（右脳型or左脳型）

### あなたは「左脳型」です。

- ・ 現実的で理論的
- ・ イメージや直感では判断せず、理論やデータで示されると納得する
- ・ なぜそうなるのか？を追求
- ・ 経済的エネルギーが強い
- ・ 金銭的満足を考える
- ・ 自分の考えや理屈を重視する
- ・ 商社マン、金融マン、営業マン、職人、技術者などビジネスの世界に生きる職業に向いている

## 行動パターン（目標志向型or状況対応型）

### あなたは「状況対応型」です。

- ・大きな方向性だけ決めれば、後は臨機応変に対応しながらより良いものを目指すタイプ
- ・目標が達成されなくてもストレスにはならない
- ・成功願望が強い
- ・人間関係を重視するので、対人関係は建前となるが、人間関係が終わる時や、どうでもいい人には本音と言える
- ・本音が何だかわからない
- ・酒の力を借りて本音を言いたい
- ・過程（プロセス）重視
- ・一応計画は立てるが、計画どおりに進まなくてもストレスにならない
- ・期限を厳しく決められるとプレッシャーを感じストレスになる
- ・突発的な出来事やトラブルが発生すると燃える
- ・想定外の対応に本領を発揮する
- ・身体の浮気はNO。心と身体は一体だと考える。SEXはハートに直結している

## 心理ベクトル（未来展望型or過去回想型）

### あなたは「過去回想型」です。

- ・悲観的観測
- ・石橋を叩いて渡る慎重派
- ・過去を振り返る
- ・過去の経験や実績を重視する
- ・意思決定しなかった時のリスクを考える
- ・プレッシャーをかけられるとヤル気をなくす
- ・旅行は荷物が多い用意周到派
- ・保険は好き「もし何かあったら・・・」を考える
- ・慎重に対応するので、経費を優先させる
- ・防災意識が高く、備蓄を心がける

## コミュニケーションパターン

### あなたは「変化球」（状況対応型）タイプです。

- ・結論から聞きたいが、話す時は起承転結で伝えたい
- ・言いたいことはオブラートに包んで伝えてしまう
- ・相手の話を言葉通りに理解せず、拡大解釈してしまう

- ・本音の話と建前の話が明確に分けられない
- ・本人もどこからが本音で、どこからが建前かが分からない
- ・強いて言うなら基本的にはすべて本音
- ・本音には、ポジティブな本音とネガティブな本音がある
- ・相手から、本音でズバズバ言われると心に刺さってしまい矢ガモ状態になってしまい一度刺さったらなかなか抜けない

## 適してる職業分野

- ・教育、研究分野など、知識を深めたり、教えたりする分野。
- ・クリエイティブ業界、作家、デザイナー、映像制作など。
- ・コンサルティング・アドバイザー:など、知識と洞察力を活用する分野。
- ・スピリチュアル・カウンセリングなど、直感力を活かせる分野。
- ・環境関連の仕事など、自然とのつながりを感じられる分野。
- ・柔軟で適応力があり、知恵を活かして解決策を見つける能力に優れています。
- ・知的で深い洞察力を持ち、知識を活用する仕事に適しています。

## 個性と強みを活かした成功するためのポイント

### ①自分の知識を深めることを意識する

- ・「知識と知恵」が重要な武器となります。自己投資として読書や学習を続けることが成功につながります。
- ・専門性を磨くことで他者との差別化が図れます。

### ②柔軟性を活かし、チームで成果を出す

- ・自然界の雨水のように、癸の人は周囲に合わせて形を変えられる特性を持っています。そのため、他者と協力して目標を達成することが得意です。
- ・主導的になるよりも、サポート役に回ることで本来の力を発揮できます。

### ③自然との調和を意識する

- ・自然や「水」に象徴されるエネルギーを持っています。日常生活で自然と触れ合う時間を作ることで運気が上がり、ストレスも軽減されます。

### ④決断力を磨く

- ・柔軟性が高い反面、優柔不断になりやすい一面があります。大きな目標を持ち、それを達成するために小さな目標を積み上げる意識を持つと良いでしょう。

#### ⑤ネットワークを広げる

- ・「水」は流れることで力を増します。多くの人と関わることで、新しいチャンスやサポートを得やすくなります。

### ラッキーアイテム

- ・ 木製のアクセサリや家具
- ・ 自然を感じられるもの（植物、観葉植物）

### ラッキーナンバー

- ・ 3（陽気さを象徴）
- ・ 5（安定を象徴）
- ・ 8（無限の可能性を象徴）

### ラッキーカラー

- ・ 緑（成長や調和を象徴）
- ・ 青（冷静と知恵を強調）
- ・ 茶色（安定感を高める）